

編集後記

明治、大正、昭和、平成と時代を紡いできた村田学園は、平成21年、創立100年を迎えた。学園の歩みを後生に伝えていくために、歴史の節目に記録を残すことは、今在る者の使命であろう。

百年史の編纂にあたっては、先行誌を基に以後の20年を増補する形をとり、第1章には学園全体の歴史を叙述、第2章以降では各校の今とこれからに焦点を当てた。

現在の学園が置かれている状況は、決して順風の下にあるわけではなく、記念誌作成にあたっては様々な制約があった。しかし、学園の歴史を綴っていく中で、これまで如何にして幾多の困難を乗り越えてきたか、そこは正しく記録したつもりである。この記念誌が、改めて創立者の建学の精神を感得するよすがとなり、学園のさらなる飛躍に資することを願うものである。

おわりに、寄稿者各位をはじめ、ご尽力をいただいた方々に、深く感謝の意を表する。

寺村 晴充

村田学園百周年記念誌

編集委員 寺村晴充 小田正生 長濱 巖 高館 孝
西村彩子 佐久間康 宮谷聡美

発 行 2009年11月3日
発 行 者 学校法人 村田学園
制 作 有限会社 ピーアンドピー
印 刷 中島印刷株式会社
協 力 株式会社 東京プロカラー
梶原商会